

株式会社 アリーナ

福島県
相馬市石上字宝田69

1976年(昭和51年)設立
TEL 0244-36-0111

<http://www.arena-net.co.jp>



代表取締役
高山 慎也

微細加工技術から
ナノテクノロジーへ

今や生活に欠かせなくなった携帯電話の中の部品。より多くの機能を可能する為、より軽く、より薄く、より小さく変化の追従はナノテクノロジーへ

極小部品の狭隣接高密度実装 (間隔0.1ミリ) を実現

現代生活に欠かせない電子製品。製品をよりコンパクトに、軽くするためには「ナノテクノロジー」が求められている。同社は、「0603」(縦0.6ミリ×横0.3ミリ)の髪の毛の太さほどの細い大きさに小型化された「チップ電子部品」を基板に取り付ける技術で世界最先端の実績を誇る。(05年度下期月産1億個実装実績)この技術は携帯電話やGPSアンテナ、ETCユニットなど無線通信機器に活かされている。(世界有数の携帯電話製造メーカーへ供給)。



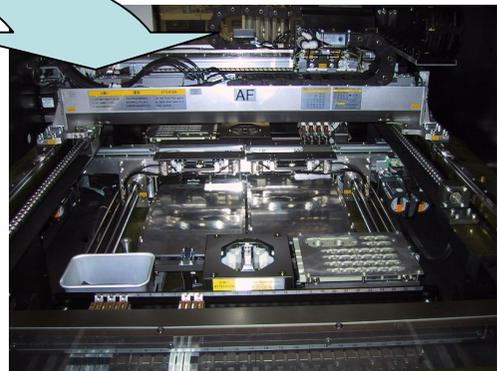
3次元実装

「0402」さらなる限界への挑戦

チップ電子部品を0.2ミリ、0.1ミリとわずかに小さくするだけでも、基板の配線や設計、溶接技術や工場環境(温度、湿度、静電気)など高度で膨大な技術力が要求される。同社では、現在、「0402」縦0.4ミリ×横0.2ミリサイズのチップ部品を0.06ミリ間隔で実装する更なる狭隣接高密度実装に挑戦中である。



実装作業



実装機械内部(部分拡大)